

いわみざわ

九年度群長兼

駐屯地司令方針

空知の青空と暑寒別の白い山々を背景に、コブシの花が咲きはじめました。桜の開化もまもなくであり、岩見沢に春がまいりました。

皆様のお手許に本紙が届く頃には、演習場も緑にかわっていることと思います。この夏の間の努力が、各位にとって豊かに稔るよう心から願ってやみません。

目を国際社会に転じてみますと、現在は人類の大発展期を前にした混とんの時代といわれます。その政治的エネルギーは、中国をはじめとする東アジアに蓄積されつつあり大きな流れとしては好ましい方向にあるものの、不測事態の突発的発生は必ずしも低いものではありません。国内においても、経済社会の構造的改革を底流に、財政行政の刷新がなされようとしております。自衛隊にとって、も定員の削減、即ち予備自衛官制度の導入により、定員と現在員との差が過大になっていくことにもなる問題をは正すこととなります。また情報本部や補給統制本部を編成して、現代のニーズに応えやすい組織改編が行わ



発行所 陸上自衛隊 駐屯地 隊 駐屯地 隊 駐屯地 隊
岩見沢市日の出台2-7
印刷所 北海道立福祉村 空知郡岩見沢町最上350
電話 (0126) 45-2721

向上しましょう。足腰の強さはいかなる行動の基本です。第二にそれぞれの特技能力を更に向上しましょう。戦闘行動であれ、施設器材の操作であれ各人の特技を十分發揮することが、いかなる部隊行動の基本です。

第三に自己の知力を高める挑戦をしましょう。昇任試験でも各種資格でもよい、自分に付加価値をつける目標を確立し、努力することが生き残る基本です。

以上の考え方を基礎に部隊を練成していく方針です。平成九年度は、勤務環境を改善する初年度であります。生活隊舎や官舎の新築を優先してきたため、勤務環境の整備は遅れていました。本部、教育隊舎改修をはじめ、仕事をしやすい施設に整備してまいりたいと思います。

最後になりましたが、駐屯地は地元の協力なくしては機能できません。翻って我々がどう地域に貢献するかは、規律と即応であります。規律正しい隊員と事有る時に即動してくれる部隊があるからこそ真に地域との信頼関係を築くことができると思います。この原点に戻って努力するものであります。協力諸団体の皆様にも尚一層の御支援と御指導をお願い申しあげます。

各部隊長方針

三二七会計隊

一尉 新井 久生
昨年八月会計隊長に上番し要緊事項として「誠意をもって仕事をしよう」「健康」「無事故」の三点を掲げ会計支援に邁進してまいりましたが、早いもので平成八年度の会計決算業務の最繁忙時期ではあります。三月二十七日平成九年度北部方面会計隊隊務運営計画が示達され、我が会計隊も昨年度の隊務を分析し、上級部隊指揮官の方針及び駐屯地司令の職務方針等を考慮し、平成九年度第三二七会計の隊務運営の方針を「隊は駐屯地各部隊の隊務運営に最大限寄与するため隊務全般にわたり基本的確行を重視し、教育訓練の質的向上により積極適切な会計業務を実施する。この際、会計業務及び隊務の効率化、合理化の徹底及び活性化を図る」としました。

この方針を現実化し、より一層の駐屯地各部隊の会計支援に貢献する所存ですので本年度もよろしくお願い致します。

三三四基通
岩見沢派遣隊
二尉 南園 幸男

平成九年度は、人事の検閲と言われる年次観察、総監検閲、IDDN事業の着手、交換機換装、陸目データ・指揮システムの本格運用等々がある。勿論通信群の一員として

一〇一警務隊

この事業で、通信環境も飛躍的に向上する。それまでの間、創意・工夫・誠意を持って、通信サービスに徹したい。

二尉 清水 浩行

一〇一警務隊
岩見沢派遣隊
二尉 清水 浩行

て、年次監察や総監検閲には全力で当たりますが、岩見沢派遣隊としては、二十一年に一度と言われる交換機の換装を最重要事項と捉えてこれに当たり、ユーザーの為の通信環境造りに万全を期したい。携帯電話やPHS等始動の人が持ち歩き、今や通信も、空気や水と同じように、何時でも何処でも自由に手に入り、自由に使えるのが当たり前となって来ている。しかし、まだまだユーザーの要求に程遠いのが現状である。岩見沢も交換機換装について、IDDN事業が三年後に予定されている。

☆平成9年度駐屯地主要行事☆

家族陶芸教室	5月下旬	家族陶芸教室	11月中旬	駐屯地冬まつり	3月上旬
駐屯地夏まつり	8月中旬	新年交礼会	1月上旬	家族 芸教室	3月中旬
予備自衛官招集訓練	9月上旬	新成人祝賀会	1月下旬	創立記念日	9月21日
陶芸教室	10月中旬	冬季戦抜競技会	2月上旬		

近江建設株式会社
特定土木建築許可一級建築士事務所
取締役会長 近江 章
代表取締役社長 近江 雅章
本社 岩見沢市4条東17丁目48番地 電話 23-3026
FAX 25-6582
支店 札幌市中央区北1条西20丁目 電話 643-2669
南本ビル4F FAX 643-2616
支店 三笠市唐松町1丁目374 電話 2-3179

千葉電気工事株式会社
代表取締役 千葉 嘉男
岩見沢市東山町22番地71
電話(0126)24-4567番

自衛隊退職者雇用協議会
岩見沢支部
事務局 岩見沢商工会議所内
支部長 勝井 祐輔
TEL: 0126 22-3445

隊友会岩見沢支部

「隊友の集い」開催

平成九年三月九日 始まった。

(目)、岩見沢観光ホテルで恒例の「隊員の集い」を五十一名の会員が参加して行われ、それぞれ旧交を温め合いながら楽しい一時を過ごした。特に同ホテルは昼から使用できるように手配しており、早速、入浴をし、体との芯まで癒したり、友人と談話したり、囲碁、将棋、マージャン等をして、久し振りに思いつきり心身リフレッシュしていた。



挨拶する長崎支部長

十六時半から全員揃ったところで記念撮影を行い、十七時から懇親会がされた。次に、長崎支部長から会員の状況及び会の現状等について話された。「今日はこれまでにない、五十一名の方々がお元気で参加され本場に嬉しく思います。また、遠方から山本秀雄さん、寺嶋利博さんもお越し頂き本場に有難うございます。岩見沢支部の会員は

年々増加し、現在、百八十名であり会員の会費納入率も99.9%という状況で、会の計画的運営も極めて順調であります。これも会員一人ひとりのご理解と積極的なご協力の賜と心から感謝申し上げます。



懇親会前に全員で記念撮影

生成八年度を振り返ってみますと、嬉しいことでは、昨年の秋に、坂田和幸さんが勲六等瑞宝章を受章したこと、悲しいことでは、今年一月一日に黒田悟さんの奥様が逝法され、また二月十日に



くつろぎのひとつとき

痛ましく只々残念でなりません。

心からご冥福をお祈りすると共にご遺族に対し謹んでお悔やみ申し上げます。

故林会員の教訓を活かし、安全管理特に雪害事故防止に十分気をつけるよう肝に銘じたいと思っております。

次に、隊友会の機構改革で規則等も改正され、これまで札幌支部連合会の名称が札幌地方隊友会に改め新年度から施行される予定であります。

今日は、久し振りにお会いできた方も沢山おりますので、旧交を温め合いながら、楽しくやりたいと思っております。

最後に本会のためにご尽力された黒田副支部長を始め、幹事の皆さんには大変お世話になりました。

お礼申し上げます」と温かい挨拶をされた。続いて、二月十四日バレンタインデーに行われた、安藤富夫氏後援会新年交礼会に多くの隊友会員も出席されたことに対し、安藤顧問からお礼の挨拶と市政の近況を簡潔に報告された。

乾杯は、当会の恒例である入会日の一番若い方

のなっていますので、自衛隊を退職してから最近まで、ホテルサンプラザで勤務していましたが、一月からグリーンランド「レストハウス太陽」で働いている加茂 弘さんが指名された。

突然の指名とはいえず、好青年の加茂さんは、全員の乾杯準備状況を確認した後、簡潔に挨拶され、「皆さんのご健康を祈念し、カンパニー」と元気よく発声され、懇親へと移っていった。

堅くなっていった雰囲気も一気に和らぎ、ビールを注ぐ心地好い音が心の芯にしみ渡る感じである。飲む程に、食べる程に、座は次第に盛り上がり、膝を交え語り合う顔と顔、懐かしさが一段と嬉しくなっていた。

カラオケが始まり、マ

イクをもって、次から次とそれぞれ美声を披露していた。メインイベントである幹事さん計画のオリジナル氏名ビンゴゲームが始まった。賞品も沢山用意され、一字々読み上げられる毎にリーチ、ビンゴの歓喜の音が一段とムードを盛り上げてくれた。

楽しく過ごして、宴たけなわの中、終焉十分前、恒例の北方方面隊のメロデーが奏でられ広田 忠憲顧問のリードに一同大合唱となり最後に団結の強さを示してくれた。

最後に司会の小山さんが、会員の皆さんの協力に対し、精一杯の熱い感謝とまたの再会を楽しみにと言う未来に躍動する感動の言葉を込めて、「人生手さぐり、夢さぐり明日の命を誰が知る今日も明るくまた明日も」皆さんご機嫌ようーさようなら！で締め括られた。

次は、五月の定例総会また会う日まで、それぞれが、堅い握手をしながら、元気で頑張れよ！と温かく別れの言葉を交わし、晴れやかな気持ちで家路についた。

庶務広報班長 細川金治記

オール電化マンション
レジェンド
(有) エイ
 連絡先: 岩見沢市6条西7丁目
☎ 22-0087

はしもと商事株式会社
 人材派遣業・メンテナンスに関する事なら
 親切・丁寧・確実
 岩見沢市駒園5丁目6
☎ 22-5546
FAX 23-0474
 栗沢営業所/栗沢町北本町7番地
☎ (0126) 45-3920

車の事ならなんでも相談
 中古車販売 車検整備 板金塗装
日動火災保険代理店
大和マイカーセンター
 代表 吉田金清
 マイカーセンター 岩見沢市9条西21丁目1-1
 TEL (0126) 25-2024
 自 宅 岩見沢市北2条西20丁目26
 TEL (夜 間) 24-4576
 機 冊 電 話 080-275-7278

フォトニュース ☆ コーナー



家族スキー教室 1月8日～10日



成人祝賀会 1月14日



新年交礼会 1月19日



冬季運動会 2月22日



群統剣道競技会 2月28日



群冬季戦技競技会 3月8日

北部方面会計隊（隊長 阿部一佐）は二月五日から六日（二個会計隊）に出場、選手荒の両日、岩見沢駐屯地及びび孫別演習場において、平成八年度北部方面会計隊冬季戦技競技会を実施した。全道下の隸下二十四個会計隊が集まり、WAC距離競技・部隊機動・リレー競技を実施した。

北部方面会計隊として、この種の競技会は五年ぶりとして隸下各会計隊の日頃の練成訓練が試される結果となった。

岩見沢の第三二七会計隊（隊長 荒井一尉）はリレー

リレーの部Bグループ優勝

- 各競技の最高タイム
- リレーの部（三km） 十四分十二秒
- 部隊機動の部（六km） 二十三分一〇秒
- WAC距離競技（三km） 二十分四十三秒

北部方面会計隊冬季戦技競技会

の部においてBグループ（十個会計隊）に出場、選手荒の両日、岩見沢駐屯地及びび孫別演習場において、平成八年度北部方面会計隊冬季戦技競技会を実施した。全道下の隸下二十四個会計隊が集まり、WAC距離競技・部隊機動・リレー競技を実施した。

八日八月一日、自衛隊生活初めての異動を、つい先日のことのように思えるほど、時はあつと言う間に過ぎ去った今日この頃であります。

私の趣味はスポーツです。特に球技が好きだとスキーや、ボウリングなど何でもやります。駐屯地内にはテニスコートや体育館、トレーニング器具などがあり、課外によく利用します。名寄の駐屯地は、プールやトレイニングルームなどとても充実していると聞きました。要望としては、岩見沢もスポーツ施設をもっと充実させたいです。



基地通信隊 2曹 相川 優則

スポーツをするということ、はとも気持がよいものです。嫌いな人も何かをやってみれば、必ず気分が良くなるものです。体育館に行くのが面倒だとか、だるいと思う

スポーツ友達も良いものです。忙しいかもしれないけど、体を動かして自衛隊生活を充実させましょう。



第312施設器材中隊 2士 武田 頼明

みんなの広場

自然溢れるこの街で生活を始めてから、現在までで感じたことを一つ簡単に書かせていただきます。

皆さんは時間をどのようにお考えでしょうか。ただ過ごすのも一日、テーマを持って過ごすのも一日等、考え方がどのようにならなっています。このことを書きながら、昔は過ぎ行く時間を有効に？使いすぎたなあと感じています。

我々自衛官は、利益を求められた仕事の追求をすることはありません。ですから、そのような時間を出来ることなら余すことなく、目先の感情（勘定）にとらわれることなく、人に迷惑をかけることなく有効に使い、将来の自分を慈しむために使っていきたいと考えております。

最後に、どなたでも結構です。時間を貯金できる銀行があったら教えてくれませんか？



“終身保険の充実保障。”

- 三大疾病（リビングニーズ）
- 余命6カ月前死亡保険支払
- 通院特約

東邦生命

川口 深沢 隆子 (09327)

安心とゆとりのプラン

協栄生命 LL・ワイド 1500 更新型

余裕資金を上手に活かして大型保障

協栄の保険料還元制度をご利用下さい。

定期特約付終身保険

協栄生命保険株式会社

ホテル サウクラガ

岩見沢市4条東1丁目 ☎(0126) 23-7788

ニュー岩見沢ファミリーボウル

岩見沢市1条東1丁目 ☎(0126) 23-5255

14種類のお風呂とサウナ いわみざわ

健康ランド

〒068-03 岩見沢市上幌向1条1丁目(国道12号線) ☎(0126) 26-1500

人事往来

◎転出

【第十二施設群】

群本部

- 三佐 傳法 和美 北惠産業
- 一尉 川口 和則 札地連
- 一尉 田村 保明 資統隊
- 一尉 藤原 恒雄 岩見沢業
- 本部管理中隊
- 二曹 渡邊 和夫 岩見沢業
- 二曹 村上 博之 仙台業

第三三三施設中隊

- 一曹 長野 滋博 2 施群
- 三曹 石川 和久 1 施群

第三三六施設中隊

- 三曹 洪田 啓之 13 施群
- 十長 南部 弘一 中央病院

第三三七施設中隊

- 三尉 龜本 哲吉 2 施大
- 一曹 荒井 耕治 1 施群

第三四二施設中隊

- 三佐 八前 人司 苗穂支処
- 一曹 加茂 弘一 2 施大
- 二曹 折笠 一可 312 器中

第三二二施設器材中隊

- 三尉 長編 信光 岩見沢業
- 三曹 中筋 英之 13 施群

◎転入

【第十二施設群】

群本部

- 一尉 鳥村 昭彦 岩見沢業
- 三尉 中井 徳彰 岩見沢業
- 本部管理中隊
- 曹長 新井 俊徳 岩見沢業
- 二曹 小林 勝一 七施大

第三三五施設中隊

- 三尉 田中 悟 105 施隊
- 二曹 内田 幸一 2 施群
- 三曹 上野 秀吾 1 施群

第三三六施設中隊

- 三曹 高橋 克彦 岩見沢業

第三三七施設中隊

- 三尉 菊地 力三 1 施群
- 准尉 渡邊 政治 札地連
- 一曹 中矢 勉 1 施群

第三四二施設中隊

- 三佐 池田 哲夫 札地連
- 一尉 見上 廣光 303 夕中
- 一曹 山下 時弘 2 施大

第三〇二坑道中隊

- 二曹 折笠 一可 342 施中
- 二曹 下元 武 105 施器

陸曹候補生指定

【第十二施設群】

- 本部管理中隊
- 陸士長 勝山 憂香
- 第三三六施設中隊
- 陸士長 木村 亮一
- 第三四二施設中隊
- 陸士長 池田 哲
- 第三二二施設器材中隊
- 陸士長 小笠原 渉

曹候補士入校指定

- 【第十二施設群】
- 第三三五施設中隊
- 陸士長 佐藤 直之
- 第三三七施設中隊
- 陸士長 岩下 栄市

- 新着任幹部候補生
- 幹部候補生 今西 博子
- (三月二十日付 三等陸尉)

永年の勤務
ご苦労様でした

第三四二施設中隊
三尉 鈴木 隆司
就職先 名信ヒノクスサービス



2月18日付



3月9日付

第三二二施設器材中隊
准尉 河原 睦美
就職先



3月10日付



3月12日付

感想

先日読んだ本の中から「すばらしい事だな」と感じた事の一つ。「他が為に尽くせしことは忘るゝも、受けし御恩は忘るべからず」(自分が他人にしてやったことはいつまでもよく覚えていて、自分にして頂いた御恩は忘れてしまふものである。そんな事ではいけない)という意味ですが、受けた恩を忘れないような人になることができたならば「すばらしいなあ」と思いました。

I・Y

第三三五施設中隊
一尉 荒木 資雄

第三〇二坑道中隊
三曹 河原 康史

☆
こ
ん
に
ち
は
☆

第三三七施設中隊
士長 斉藤 尚樹

長女 このみちゃん
3月5日

第三三五施設中隊
二曹 千葉 幸幸

二男 健午くん
3月21日

長女 碧ちゃん
1月25日

二男 史弥くん
3月18日

おしゃれの店
洋品の **マルカワ**
高橋 邦夫
岩見沢市3条東1丁目 ☎ 221224

本堂建設工業
株式会社
本社 ☎ 068-21 TEL 010267-3-7300
三笠市岡山359番地1 FAX 01267-2-5658
札幌支店 ☎ 003 TEL 011-861-1381
札幌市白石区本通り南1の8 FAX 011-866-5034
石狩支店 ☎ 001-32 TEL 0133-73-3111
石狩町花川南1条1丁目 FAX 0133-73-0757

安心しっかり
愛車もしっかり
車検費用積立プラン
富士火災
担当 松浦直樹
岩見沢支社 TEL23-5142

宝 石 創業89年 貴金属
防衛庁共済組合岩見沢支部契約店
(株)太田時計眼鏡店
岩見沢市1条西4丁目
TEL 0126 223353 223354

人としての
時代としての
モニュメントを大切に
渡辺石材工業
有限会社
■本店 〒068 岩見沢市8条東11丁目
TEL (0126)25-2545・FAX (0126)23-4567

二人の時間を刻みたい
Iwamizawa
Heiankaku
Phone. 0126-23-4581 FreeDial. 0120-201143